

# 英語を楽しく

No. 141  
21, December

☆「～ができる。」の文で、**can** を使うとは限らない  
テレビを観ていると、海外を探索しているあるタレントさんが、

**Can I step into that zone?**

と言って、ある危険な区域に足を踏み入れてみたい気持ちをガイドさんに言っていた。  
で、この英語について、ちょっと考えてみましょう。

〈**can** は、～ができる〉という意味であることは、みんな承知のこと。

さて、そこで、タレントさんが使った **can** を使った文について考えると、以下の3つのことが考えられます。

① **can** を使い、危険を避けられる自分の能力について  
ガイドさんに危険回避が可能かどうか訊いた？

② {**can**} は、許可の **can** として使ったので。  
「危険な区域に入っていいか？」と言う  
つもりでガイドさんに訊いた？

③ **can** を使ったが、それは **possible** (可能)  
の意味のつもりで使った。



さて、みなさんは、どれがいいと思いますか？

①②の文、共にガイドさんから何らかの返事があるでしょう。では③についてはどうでしょうか。私は、

③の **possible** (可能) の意味で使うのもいいのではないかと思います。その理由は、  
下のようです。

危険地域で何が起こるか本人もタレントさんも予想できない。  
危険がおこったら、それを避けられるかどうか二人ともわからない。

そこで、能力や許可に関係なく

「危険地域に入ること自体に問題がある」と捉えて、

**It is** を使うと簡単に  
英語の文ができちゃう。

**Is it possible to step into that zone?**

という英文にしました。

**It is + 形容詞 + to 動詞**

( **to** することは 形容詞 だ) の構文

**It is very hard to work for 12 hours a day.**

一日12時間働くのはとても辛い。

**It is difficult (for him) to pass the entrance examination of Sosa primary school.**

曾左小の入試に合格するのは難しい。

Yoshi